

神戸赤十字病院 開院20周年記念誌作成プロジェクトチーム委員名簿

(令和4年10月17日発足)

リーダー	副院長兼心臓血管外科部長	築部 卓郎
サブリーダー	事務部長	西山 信彦
サブリーダー	看護部長	松本 ゆかり
	外科部長	門脇 嘉彦
	消化器内科副部長	黒田 浩平
	循環器内科副部長	田原 奈津子
	整形外科副部長	森田 卓也
	看護副部長	葛嶋 信乃
	看護副部長(感染管理室)	森下 ひろえ (令和4年度)
	看護師長(感染管理室)	片岡 千佳 (令和5年度)
	放射線技師長	浅妻 厚
	形態検査課長	金高 茂弘 (令和4年度)
	検体検査課長	同 (令和5年度)
	製剤課長兼医薬品情報管理課長	堀部 正記
	第1リハビリテーション係長	高橋 研二 (令和4年度)
	リハビリテーション課長	高本 浩路 (令和5年度)
	栄養課調理師	里山 恵代
	地域医療連携課長	國出 和子
	医療社会事業係長	定森 寿子
	社会課長	須川 京子
	健診課長	土肥 信哉 (令和4年度)
	健診課長	安部 雅之 (令和5年度)
	人事課長	宮武 和弘
	会計課長	上内 慶太
	事務部副部長兼医事課長	松尾 直樹 (令和4年度)
	医事課長	小野 陽一 (令和5年度)
	経営企画課長	山村 日登志 (令和4年度)
	事務部副部長兼経営企画課長	同 (令和5年度)
	情報管理課長	岡田 浩明 (令和4年度)
	情報管理課長	新井 純一 (令和5年度)
オブザーバー	兵庫県災害医療センター事務部長	高階 正三
事務局	総務課長	岡嶋 真史
事務局	総務係長	山尾 紀子



編集後記

平成25年に10周年記念誌を発行して以降、当院には多くの出来事がありました。国内外で頻発する自然災害、新型コロナウイルスの感染拡大、そして収支の悪化と重点支援病院の指定といった困難な局面に直面しました。しかし、私たちは国内外の災害現場に迅速に救護班を派遣し、初期段階で院内でクラスターが発生した新型コロナウイルスにも対処し、赤十字の使命を全うしました。また、病院の経営はこれまでの努力の成果が実を結び、医療収支で黒字を維持するなど、全国の赤十字病院の中でも上位に位置する優れた病院となり、重点支援病院の指定も1年早く解除されました。

こうした困難に立ち向かう過程を記録し、次世代に継承するために、この20周年記念誌を発行しました。また、この記念誌の制作にあたり、旧神戸病院や旧須磨病院の歴史や移転時の出来事を記録し、多くの写真を使用し、読みやすい内容に仕上げることに心を尽くしました。

前回の10周年記念では、記念誌の発行に加えて記念事業を盛大に開催しましたが、今回は新型コロナ禍のため、懇親会などの行事を自粛しました。代わりに、神戸を代表する銘菓である神戸風月堂のゴーフルのフタにオリジナルデザインを施したミニゴーフルを制作し、お世話になった皆様にお贈りするとともに、多くの職員の方々からもご購入いただきました。

これらの20周年記念の取り組みが、今後ますます厳しい環境に直面する病院経営において、職員が一丸となり地域医療を支える助けとなることを願っております。

最後に、非常にお忙しい中で、この記念誌の制作に協力してくださった執筆者の皆様と20周年記念誌作成プロジェクトチームの皆様に、心から感謝申し上げます。

事務部長 西山信彦



神戸赤十字病院開院20周年記念誌

2023年11月発行



発行所 / 神戸赤十字病院
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3番1号
<https://www.kobejrc.jp/>

印刷所 / 株式会社わかくさ印刷

本書の無断複製、複写、転載等を行うことを、固く禁じます。

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society